

個 別 事 業 計 画 書

所管部署：企画管理部 企画推進課

(単位:千円)

事業名	バス運行事業	細事業名	生活路線バス運行事業	新継区分	継続事業	
総合振興計画の位置づけ	第3章 人・物・情報を高度につなげる	根拠法令等				
	4 誰もが安心な地域交通システムをつくる					
	(1)バス交通					
事業計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 25 年度	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	南丹市民の生活交通の維持確保を行うため、バス運行及び補助が必要である。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成22年度 予算現額		58,300	
			平成23年度	南丹市民の生活交通確保のため運行補助等の実施。 地域の実情に応じた適切なバス運行の計画及び路線、等の検討を行う。デマンドタクシー(デマンドバス)事業の実証実験を実施する。	対前年度 利用者1%増 デマンド交通の利用による市内交通網の利便性の向上。	68,300
			平成24年度	南丹市民の生活交通確保のため運行補助等の実施。 地域の実情に応じた適切なバス運行の計画及び路線、等の検討を行う。デマンドタクシー(デマンドバス)事業の実証実験を実施する。	対前年度 利用者1%増 デマンド交通の利用による市内交通網の利便性の向上。	58,300
			平成25年度	南丹市民の生活交通確保のため運行補助等の実施。 地域の実情に応じた適切なバス運行の計画及び路線、等の検討を行う。デマンドタクシー(デマンドバス)事業の実証実験を実施する。	対前年度 利用者1%増 デマンド交通の利用による市内交通網の利便性の向上。	58,300
具体的な実施内容	生活交通確保のためバス運行の委託を行う。また、民間事業者のバス運行継続のため補助を行う。さらに、デマンドタクシー(デマンドバス)事業の実証実験を実施する。					
事業の目的	市民の生活交通確保を行う。					
事業の効果	事業実施により、市民の生活交通確保が図れる。					